

## 〈リアキャリパー〉 取付



④キャリパーを取付ける前に  
インナードラムのサイドワイヤ調整  
を行って下さい。  
キャリパーブラケットキャリパーを  
仮取付して下さい



### ①ローターを取り外す



⑤キャリパーのほぼ中央に  
ローターが有ればOKです。  
中央に来ていない場合は  
付属のシムにて調整して下さい

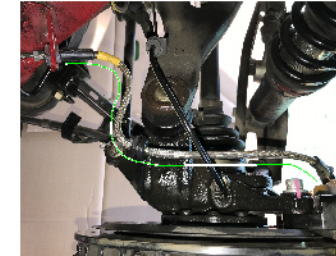


②ローターキャリパーブラケットが  
干渉する部分の油を  
ニオイカッター等で切り取って下さい  
又、必ず、ワイヤブランチ等で  
バリ取りとサビ止め処理を行って下さい  
(振動の原因になります)



⑥キャリパーブラケット&キャリパーを  
ネジロック(※付属品)を塗り  
規定のトルクで(※別紙参照)  
締め付けて下さい

**※リアブレーキパッド取付手順  
別紙参照**



⑦修正と同じ様にブレーキホースをなるべく  
緩やかに直がりで取り付けて下さい  
又、ホイル等と干渉していないか  
ホースによじれが無いが  
チェックして下さい

⑧ブレーキのエア抜きを行い  
漏れが無ければ完成です



③ナックル部もサビ取りを行い、  
サビ止め処理を行って下さい  
注：ハックアッププレートにローターが  
当たっていないか確認して下さい

**注：エア抜きのブリーダーの横から  
もれたオイルはパーツクリーナー等で十分に  
脱脂を行って下さい  
オイルが残っているとペイントが剥がれます。  
※ゴムキャップ取付後も同様に  
脱脂又は水洗いを十分にして下さい**

**注意：慣らし走行が必要です**



注：ホイールにサイドブレーキ調整穴が  
無い為、この対応で  
サイドブレーキ調整を行って下さい

取付直後はキャリパーの性能が100%出ていま  
せん。早目のブレーキをお願いします。ロー  
ター面の切削、キズが無くなるまで安全運転  
を心がけて下さい。慣らし走行後、必ずオイル  
漏れや干渉が無い点検して下さい

※慣らし走行後、ブレーキを踏んで振動(キックバック)が出る場合は  
、ナックル部のガタ等をチェックして下さい。  
※サビ防止の為、ローターのベアリング内部にサビ止め用OILが塗ってありますが、  
走行初期にホイール内側に飛び散る事があります。  
その場合は洗剤等で洗い流して下さい。  
※ホイールは定期的に増す締めして下さい。  
ホイール鳴きがある場合、ホイールディスク面にグリス等を塗って増す  
締めして下さい